

愛隣館研修センター ニュース

第55号

〒 612-8141 京都市伏見区向島二ノ丸町 151 TEL 075-621-3849 FAX 075-621-1579

E-mail : Dayservicecenter.Airin@ma2.seikyou.ne.jp 振替 01020-5-39321

編集発行所：社会福祉法人イエス団 愛隣館研修センター 発行責任者：平田 義



「心身喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察に関する法律(案)」

法をつくらねばならぬ

5・26緊急抗議集会報告

去る5月26日(日)午後2時～4時、日本キリスト教団洛陽教会にて、「心身喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察に関する法律(案)」(以下、医療観察法案)に反対し、医療観察法案を絶対阻止すべく、緊急抗議集会が行われました。

この医療観察法案は、「重大犯罪」を犯した精神障がい者を、「再犯のおそれ」があることを理由に、裁判官と精神科医の判断で、期限を設けることなく指定入院医療施設に入院させることを可能にしています。このような悪法が成立すれば、今まで以上に精神障がい者に対する人権侵害・差別が増長されることは火を見るより明らかです。

当日は、約80名ほどの方々が集まって下さり、弁護士・精神科医・当事者の方それぞれの立場からの発言を受けた後、集会趣旨に賛同する各団体より力強いアピールを受け、"差別と闘うシンガーソングライター"鳥井新平さんの熱い歌声に励まされ、集会参加者一同、全会一致で集会決議(別掲)を採択しました。

集会後、京都地裁まで、我々の搖るぎない決意を広く市民に呼びかけるため、整然と抗議デモを敢行いたしました。

今国会での成立が危ぶまれる状況ですが、今後も全国の法案阻止を求めて闘う仲間と共に、法案廃止を勝ち取るまで、様々な形で声を上げ、アクションを展開していかねばならないと感じています。皆さんも是非、この輪の中に加わって下さい。(記:恵)

集会の様子↓



集会決議

3月18日「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律(案)」が今国会に上程されました。この法案の目的は、「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者」の再犯の予防とされています。なぜ、精神障がい者を対象として、再犯の予防を目的とした法律を作らねばならないのでしょうか。そこには、政府主導の精神障がい者に対する人権侵害・差別を推進しようとする意図が明瞭であり、断じて許すことはできず、非常な憤りを覚えます。

第一に、この法案の前提として、「再犯の予測が可能である」としていますが、刑法犯やいかなる犯罪においても再犯事例は多く存在します。司法従事者は、再犯予測を目的にする限り、本人の治療より、社会防衛的な隔離拘禁が主要件となり、結果的には、指定入院医療施設での人権を無視した無期限の拘禁が行われるでしょう。

第二に、この法案の対象行為が、放火、強制わいせつ、強姦、殺人、強盗及びその未遂行為であるとし、非常に広範囲の者を対象にしています。処遇決定の過程においても、十分な弁護が補償されておらず、冤罪も含めた人権侵害が多発することが予想されます。

これまででも精神障がい者がどれほど長く精神病院に隔離・管理されてきたことでしょう。どれほど多くの精神障がい者が院内で命と人権を奪われてきたことでしょう。私たちはその一人一人の命と悲惨な歴史を忘れません。

法案成立により、私たちが京都の地において、長年にわたって続けてきた「地域で共に生きる」実践が途方もなく後退することを許してはおけません。私たちは、地域で生きる精神障がい者の命を奪おうとする何者に対しても共に闘い続けます。

私たち集会参加者一同は、政府に対しこの法案が精神障がい者の人権を蹂躪し、侵害する以外の何者でもないと強く抗議すると同時に廃案を要求します。

2002年5月26日緊急抗議集会参加者一同

お初
出夏
かの
け



に行ってまいりました!!

「久しぶりの雨なしでした！」

去る5月22日(水)に、滋賀県日野町にあるドイツ風農業公園『ブルーメの丘』へ初夏のお出かけに行ってきました。総勢46名という大人気の参加でしたので、現地では4グループに別れ、それぞれグループの気の向くまま、好きなように楽しんでもらいました。(なので、グループから離れ単独行動していた人もいたようですが…。)

今回の企画報告では、そんな利用者さん達の生の感想を載せてみたいと思います。

まずは、車いす生活15年の赤保さんから感想を聞いてみたいと思います。

イゲ：赤保さん、今回のお出かけの感想をお聞かせ下さい。

赤保：いやあー、5年前に行つたときと、もつと変わっていると思っていたけど、あまり様変わりしてなかつたなあ。でも、地ビールとスペアリブはなかなか美味しいかったでえ。おみやげに買った手作りソーセージをご近所さんにお裾分けしたら、えらい喜んでもらつたわ。

イゲ：きれいなお花が咲いていましたが、見られましたか。

赤保：花？花なんか家の裏にも咲いとるわなあ、ワハハハハ!!!

イゲ：さすが、赤保さんらしい豪快な感想ありがとうございました。



写真右から→

藤田さん

赤保さん

林川さん（白ハット）

次に、足のつま先で字を書きコミュニケーションをする車いすの女性、澤田さんに感想を聞いてみます。

イゲ：初めてポニーに乗られたそうですが、ポニーの感触はいかがでしたか。

澤田：柔らかい感じがして、気持ち良かつた。（一緒に付いてくれたスタッフさんのおかげで）怖いこともなかつたわ。

イゲ：ご家族には、澤田さんがポニーに乗つたことを信じてもらつていなかつたという話を聞いたのですが、今でも信じてもらつてないですか。

澤田：はい、いまだに信じてもらつていません（笑）。

イゲ：そうなんです。澤田さんのご家族の方、澤田さんは本当にポニーに乗つたんですよ。一緒に付いていた私が言うのですから間違ひありません（笑）。

↓羊追い込みショーも堪能しましたよ



馬といえば社会人一年生、柳本君もポニーにチャレンジされていたので感想を伺いましょう！

イゲ：馬に乗った感想は しっかり乗ってます！ いかがでしたか？

柳本：ギョッ!!! ダヨ!!

小中：ボクは羊に！

福田：ボクは…?

↓羊に乗るって！？



↑寝てます（一瞬だけヨ）

最後に、60数年間身体障がい者をしていらっしゃる、身障大ベテランのお二人藤田さんと林川さんに感想を聞いてみましょう。

イゲ：センターNEWSに、『ブルーメの丘』に行った利用者さんの感想を載せたいので、一つ感想をお聞かせ下さい。

林川：前行つたときより（人が少なく）寂しく感じたね。

藤田：でも、花は充実していたなあ。ちょうどきれいに咲いていたし。

動物もあんじょう増えて。ドイツ民謡も見られて、その民謡をしていたドイツ人（？）と気軽にあいさつできて良かったわ。

林川：おみやげにヨーグルトを買いすぎて、後で食べるのに苦労したわ（笑）。

藤田：たまにあーゆう広いところに行くのは気持ちよかったです。

それでも、石畳というのは車いすのモンにとってはガタガタしてつらいなあ。

林川：おいど（関西弁でお尻のこと）がしんどかったわ。

なるほど。普段歩いている人には気付けない、石畳が車いすに乗っている人にとってつらい面があること、という貴重な意見を教えてもらいました。ありがとうございました。

こんな感じの石畳でした

報告1（清水君）↓

↓報告2（柏木さん）



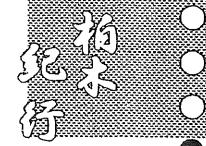
その他にも、馬にあげる人参を鞄の中いっぱいに入ってきた方の話、トイレが長引き帰りの車に乗り遅れそうになつた方の話など、もっと沢山の楽しかった話はありますが、このくらいで今回の企画報告を終わりにしたいと思います。

今後も、このような利用者さんの生の声を載せていくたいいなあと思っております。（報告：井桁）

萩の寺を訪ねて 柏木正行 ● ● ● ● ●

でござたと「咲」さ 構の通れん車へ一の めがら萩番は へ込幡昼ん前一
すか合でのスキーをんと外振路たは椅出時一私たどでの組、私とみ駅間の夜〇
よらわがしで乱補でりへ動。駅途子る頃番たかん、花でこが向、かの車か〇
の行員方では。ホちつな湖が一の今か秋ら介にら
バセそたはれ給山あ 答でもが一るしかえ
答で人そ、長神たけず
返十にもそ浜昭後そ駅
つ五場の市寺、ば近
て分所間言内へいをく
くぐを違葉の。よ食の
ら訊いを: テいべ小
でいね。鶴レよてさ
でるそ呑とビ萩エい
た。がとのみいののネそ
遠一場にうニ花ルば
いこにしこユのギ屋

構の通れん車へ一の めがら萩番は へ込幡昼ん前一
すか合でのスキーをんと外振路たは椅出時一私たどでの組、私とみ駅間の夜〇
よらわがしで乱補でりへ動。駅途子る頃番たかん、花でこが向、かの車か〇
の行員方では。ホちつな湖が一の今か秋ら介にら
バセそたはれ給山あ 答でもが一るしかえ
答で人そ、長神たけず
返十にもそ浜昭後そ駅
つ五場の市寺、ば近
て分所間言内へいをく
くぐを違葉の。よ食の
ら訊いを: テいべ小
でいね。鶴レよてさ
でるそ呑とビ萩エい
た。がとのみいののネそ
遠一場にうニ花ルば
いこにしこユのギ屋



柏木正行 プロフィール
自立障がい者 柏木さんのコラムが復活です。紙面のある限り掲載
くまがけていたときも、お願いします。またたく間に、お届けします。
宣し

望聳ラ車 出昭時 私そく私の西言つづを た多てますか的しがれ た昭のき疇て
まえイ窓長り寺計 そのうのを境とて、見早標天引せがななた山る、大の寺一飛踏い目
れるトか浜始にのう命し人日内北尽い枝渡速柱皇きん、か空。裾頃き通 でを言ばした指
る伊づら駅め未針しのた々常に陸きる先し広をゆ返。肝観間そまにら寺の 目をしたが
の吹ルは、をる練はた花熱の的居のまだにまく見かそ一心らでれではにの山
での「折発のを午こもい熱にる境すけ花しは出りう時のれ生は農人長山
し嶺のかつて残後と散い介の近が。のたなすのと間神な活普園家浜門
たが空らたたな時考は絶のてT位かにが萩内 がをえしことくさ置し、幾のに
に西新に快 し昭時歩のい都がら所前
傾く速 ら回てなな結くさ置し、幾のに
日電差車 もりいい果れんす私残つ花入
しの下、い 帰私うでりありじ神今「散見、
路はちすはりりめ昭、のりら辺
を神に。多、寺関一残れり

た多てますか的しがれ た昭のき疇て
まえイ窓長り寺計 そのうのを境とて、見早標天引せがななた山る、大の寺一飛踏い目
れるトか浜始にのう命し人日内北尽い枝渡速柱皇きん、か空。裾頃き通 でを言ばした指
る伊づら駅め未針しのた々常に陸きる先し広をゆ返。肝観間そまにら寺の 目をしたが
の吹ルは、をる練はた花熱の的居のまだにまく見かそ一心らでれではにの山
での「折発のを午こもい熱にる境すけ花しは出
し嶺のかつて残後と散い介の近が。のたなすのと間神な活普園家浜門
たが空らたたな時考は絶のてT位かにが萩内 がをえしことくさ置し、幾のに
に西新に快 し昭時歩のい都がら所前
傾く速 ら回てなな結くさ置し、幾のに
日電差車 もりいい果れんす私残つ花入
しの下、い 帰私うでりありじ神今「散見、
路はちすはりりめ昭、のりら辺
を神に。多、寺関一残れり



4・5・6月のセンター関連の行事

4/11 重症心身障がい者通所事業「シサム」開所式

…4名の利用者の晴れやかな笑顔が印象的でした。来賓式辞の最中に最前列から携帯の着メロがあ…!!ごめんなさい

4/12 バリアーフリーネットワーク

…元どんぐりの家、現乙訓ひまわり園の尾瀬順次さんから重症心身障がい者と共に歩んだ13年で「生きること」のすばらしさ、命の重さを気づかせてもらつたとのお話を聴きました。ありがとうございました。会議後恒例の交流会も、「こもれび」の女傑サン(?)たちとの交流楽しかったです。

4/17 恒例のお花見!

…あいにくの雨模様のため、デイサービスセンターにてお寿司とギョウサで乾杯!
利用者MくんがスタッフOくんから、ハラペニヨ巻きを食べさせられ目から涙、鼻から鼻汁があああ!

5/25 & 6/8 「遊隣」お楽しみ企画

…総勢43名が参加し行いました。初夏の強烈な日射しのもとでシチューとお好み焼きをたらふくいただきました。
またほんまにやんのん?

6/7 バリアーフリーネットワーク

…新しい発想で生まれた知的障がいのある人の生活施設「庵」のお話を樋口幸雄さんから聴きました。
一度スヌーズレンを体験させて欲しいです! 会議の後、またしてもめぐみホームが賭場に変身!
なんでkogomeとイカリの違いわかんの?
Tさん! 酒だけではもの足りずウスター・ソースにまで手をだしてはるのんでつか?

2002年 夏期献金のお願い

—これからのかの“地域”を見据えて—

当センターが、この向島の地に誕生してから、早くも23年が経過しようとしています。今まで、皆様方のご理解とご支援によって支えられ、活動を続けることが出来ましたことを、心より感謝します。

これまで、この〈地域〉の中で「障がい」を持つ方、お年寄りや子どもたちが安心して暮らしていくための手助けとなれるよう、色々な人々と様々な活動に取り組んでまいりました。その中から具体的なひとつの事業として、身体「障がい」者デイサービス事業を展開することが出来るようになりました。

そして、それらの活動ひとつひとつを通して、またその中の様々な出会いから、〈地域〉というものをキーワードにした生活支援システム「向島障がい者地域生活支援センター『遊隣』」をたちあげることになりました。活動を始めて3年ですが、地域の障がい児・者の『遊隣』に対する期待の大ささをひしひしと感じております。その期待に応えるためには皆様方のさらなるご理解とご支援が必要不可欠なものとなります。

これまで皆様方には多額の献金をして頂いているにもかかわらず、新たなお願ひをさせて頂くのは、誠に恐縮ですが、ご理解ください、ご協力をよろしくお願いします。

《夏期献金・要項》

目的

障がい児・者とその家族とが地域で安心して暮らしていくことができるために、向島障がい者地域生活支援センター『遊隣』の活動を支援する

夏期献金・目標金額

1,000,000円

※ 口数、金額ともに任意です。

送金方法

※ 以下の口座をご利用ください。

郵便振替

01020-5-39321

口座名：社会福祉法人イエス団 愛隣館研修センター

☆お知らせ☆

△愛隣館研修センターは、八月一二日～一五日まで夏期休館日とさせていただきます。

☆向島障がい者地域生活支援センター『遊隣』では、夏休みのボランティアスタッフを募集しております。障がいという豊かな個性を持つ人達と素敵な夏を過ごしませんか

問い合わせはセンターまで！

★編集後記★

▼バイカー泣かせの梅雨がきました▼降るならどうつと！と思うのですが▼今号から記名式になりました▼個人への感想もお待ちしています！（き）▼ワールドカップが終わりました▼燃え尽きました▼残ったものは、疲れとたくさんビデオ▼偏狭なナショナリズムが残ることは心配です